Microsoft

ユーザーズ ガイド

Microsoft® デスクトップ セット/キーボード

⚠ **警告** 安全な取り扱いに関する情報については、本マニュアルの「Microsoft 製品ガイド」を参照してください。

製品

本マニュアルでは、次の製品について説明します。

- Wired Keyboard 500、Wired Keyboard 600、Comfort Curve Keyboard 2000
- Wired Desktop 500、Wired Desktop 600、Wired Desktop 800

セットアップ

1 キーボードを接続する

接続方法は、キーボード プラグとコンピューターのポートによって異なります。

- **USB** コンピューターの電源を入れて、キーボードの USB コネクタをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
- **PS/2** コンピューターの電源を切って、キーボードの PS/2 コネクタをコンピューターの PS/2 ポートに差し込みます。

USB コネクタ

PS/2 コネクタ

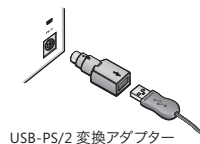
0908 PartNo. X15-08209-01

2 マウスを接続する (デスクトップ セットのみ)

キーボードの場合と同様に、接続方法は、マウス プラグとコンピューターのポートによって異なります。

USB-PS/2 変換アダプター

- **USB** マウスの USB コネクタをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
- **PS/2** 空いている USB ポートがない場合は、USB-PS/2 変換アダプターを使用します (特定のモデルのみ)。この接続を行う前に、必ずコンピューターの電源を切ってください。

メモ: Apple/MAC コンピューターで Wired Keyboard 600 または Wired Desktop 600 をお使いの場合に電卓ホットキーを使用するには、http://www.microsoft.com/hardware/downloads/default.mspx から IntelliType Pro 6.3 ソフトウェアをダウンロードしてインストールする必要があります。

キーボードの足を調整する

- キーボードの高さを調整するには、キーボードの足を伸ばしたり収納します。

Microsoft 製品ガイド

安全な取り扱いに関する情報、およびご購入の Microsoft® 製品に適用される品質保証規定については、このガイドをお読みください。

⚠ **警告** 本製品の取り付け、使用および保守を適切に行わなかった場合、死傷や製品の損傷につながるおそれがあります。このガイドをお読みになり、印刷物はすべて保管しておいてください。製品の交換については、www.microsoft.com/hardware を参照してください。

このガイドには、多くの Microsoft 製品に対応する重要な情報が記載されています。ご使用の製品の機能に対応するセクションを参照してください。

この製品ガイドを含む製品マニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための指示事項をこのマークで表しています。

⚠ 安全な取り扱いに関する情報

AC 電源の製品

以下の安全上のご注意は、標準の壁コンセントから電源を取るすべての製品に適用されます。

以下の注意事項を遵守しなかった場合は、感電や火災による死傷または製品の損傷につながるおそれがあります。

製品に適切な電源を選択するには:

- 製品に同梱または指定の修理センター配布の電源アダプターと AC 電源コード以外は使用しないでください。
- 電源アダプターに明記されている電圧 [V] と周波数 [Hz] の電力を供給するコンセントであることを確認してください。 家庭に供給されている電力について不明点がある場合は、電力会社等の有資格者にお問い合わせください。
- 電圧と周波数が対応している場合でも、発電装置や変換機などの標準外の電源は使用しないでください。標準の壁コンセントで供給される AC 電源のみを使用してください。
- 壁コンセント、延長コード、OA タップなどに過負荷がかからないようにしてください。また、ご使用の製品の消費電流 (AC アダプターに明記されている情報) および同製品と同じ回路に接続されている他の製品の消費電流の合計値 (アンペア [A]) に対応できることを確認してください。

電源コードと電源アダプターの損傷を回避するには:

- 電源コードを踏まないようにしてください。
- 電源コードをはさんだり、折り曲げたりしないでください。特に、コンセント、電源アダプター、装置と接続されている部分については注意してください。
- 電源コードを引っ張ったり、結んだり、折り曲げたりするなど、不適切な使用を行わないでください。
- 電源コードを熱源に近づけないでください。
- お子様やペットを電源コードから遠ざけ、電源コードを口に入れないようにしてください。
- 電源コードをコンセントから抜く際は、コードを引っ張るのではなく、プラグを持って抜いてください。

電源コードや電源アダプターが何らかの損傷を受けた場合、直ちに使用を中止してください。雷雨時または長期間使用しない場合は、製品をコンセントから抜いてください。

AC 電源コードを電源アダプターに接続する製品では、必ず次の指示に従って電源コードを接続してください。

1. AC 電源コードを電源アダプターにしっかりと差し込みます。
2. AC 電源コードのもう片方の終端を壁コンセントに差し込みます。

電池使用の製品

以下の安全上のご注意は、充電式電池または使い捨て電池を使用するすべての製品に適用されます。

間違った取り扱い方をすると、液漏れ、過熱、爆発などが発生するおそれがあります。乾電池の電解質液は腐食性であり、人体に有害な物質が含まれていることがあります。また、電解質液は目や肌に損傷を与えることがあり、口に入ると危険です。

身体的な障害を回避するには:

- 電池は小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。
- 電池に熱を加えないでください。また、電池を開いたり、穴をあけたり、分解したり、焼却しないでください。
- 古い電池と新しい電池を一緒に使用したり、異なる種類の電池 (たとえば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池など) を組み合わせて使用しないでください。
- 製品の電池端子に金属類を触れさせないようにしてください。発熱、発火の原因となります。
- 電池が弱くなった場合または製品を長期間保管する場合は、電池を取り外してください。
- 古くて電池の弱くなった乾電池はすぐに取り出し、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。
- 液漏れした場合はすべての電池を取り出し、漏れた液体が肌や衣服に付着しないように気を付けてください。万が一、電池から流体が漏れて肌や衣服に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。新しい電池を挿入する前に、湿らせた布で電池室をよく拭くか、電池の製造元の注意書きに従って電池室を掃除してください。

使い捨て電池 (充電できない電池) の場合:

- **ご注意** 間違った種類の電池を使用すると、爆発のおそれがあります。必ず種類とサイズが正しい乾電池 (アルカリ乾電池、マンガン乾電池、または塩化亜鉛乾電池) をお使いください。

充電式電池の場合:

- **ご注意** 間違った種類の電池を使用すると、爆発のおそれがあります。電池を交換する場合は、同梱の電池と種類および定格が同じ電池を使用してください。
- 製品に同梱の充電器以外は使用しないでください。

リチウム ボタン電池の場合:

- 過塩素酸塩を含むため、取り扱いに注意が必要です。www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate を参照してください。

ヘッドセット製品

大音量でヘッドセットを使用すると、一時的または継続的に聴力が低下することがあります。

ヘッドセットの損傷を防ぐため、ヘッドセット、ケーブル、またはケーブル コネクタの上に座ったり踏んだりしないでください。

Web カメラ製品

取り付けにマグネットや粘着ディスクを使用する Web カメラ

粘着性のある取り付けディスクを使用した後で取り外すと、取り付け面の塗装が剥げたり、粘着テープが残る場合があります。

マグネット式取り付けディスクを CRT のディスプレイまたはディスプレイの近くに取り付けると、取り付け位置付近に表示される画像が永久的に歪む原因となる場合があります。

ワイヤレス製品

飛行機に搭乗する前、または機内預け荷物にワイヤレス製品を入れる前に、ワイヤレス製品から電池を取り出すか、オン/オフの電源スイッチがある場合はオフにしてください。ワイヤレス製品に乾電池が装填されており、オン/オフの電源スイッチがある製品で電源がオンになっている場合、携帯電話と同等の無線周波 (RF) が発せられる可能性があります。

キーボード製品とマウス製品

安全に関する警告

キーボードやマウスの使用により、身体的な障害が生じる可能性があります。

多くの活動と同様に、コンピューターを使用する際にも、手や腕の痛み、首や肩のこりなどの不快感を経験することがあります。不快感、苦痛、鈍痛、うずき、しびれ、焼けるような感覚、筋肉の硬直などが継続するか、繰り返して生じる場合は、**直ちにキーボードやマウスの使用を中止して、速やかに医師にご相談ください。** コンピューターで作業していないときにこれらの症状が生じる場合でも同様です。これらの症状は、痛みを伴う神経、筋肉、腱などの損傷または長期障害の原因になることがあります。これらの筋骨格障害 (MSD) には、手根管症候群、腱炎、腱滑膜炎などが含まれます。

筋骨格障害には、多くの未解決の問題がありますが、医学的および身体的状況、ストレスとそれに対する対処法、健康状態、ならびに作業およびその他の活動 (キーボードまたはマウスの使用を含む) の際における姿勢や動作などの要素が筋骨格障害の発生に寄与すると考えられています。また、活動時間もその要因であると指摘されています。

快適にコンピューターを使用し、筋骨格障害の発生を防止するためのガイドラインについては、この製品用のソフトウェアと共にインストールされる「ヘルシー コンピューティング ガイド」を参照してください。この製品にソフトウェアが付属していない場合、Microsoft ハードウェアの Web サイト (www.microsoft.com/hardware) で「ヘルシー コンピューティング ガイド」を参照することができます。また、米国内に限り、(800) 360-7561 にお電話いただくことにより、無料でこのガイドの CD-ROM を入手することができます。

日常生活、諸活動、または健康状態と筋骨格障害との関連については、医師にご相談ください。

レーザー ポインター搭載製品

ご注意 このガイドに記載されていない方法で製品の操作、調整、または運用を行うと、レーザー光線により目を傷める危険性があります。

- レーザー光線をのぞきこまないでください。
- レーザー ポインターを人に向けないでください。レーザー ポインターの照射対象は物体です。
- レーザー ポインターは大人が一緒でない場合、子供には使用させないでください。レーザー ポインターは玩具ではありません。
- レーザー ポインターを鏡などの反射物に向けないでください。レーザー ポインターの反射光は、直接光と同様に目に危険を及ぼします。
- 本製品は分解しないでください。
- 本製品は、動作温度範囲 (5 ～ 35℃) 外の環境では使用しないでください。気温が指定の範囲外にある場合は、本製品の電源を切り、気温が指定されている範囲内になるまで使用しないでください。

すべての製品

ご自身で修理しないでください

ハードウェア製品または電源アダプターの分解、修理、改造は行わないでください。感電などの危険があります。ラベルをはがそうとする行為も含め、製品に分解や改造などの痕跡がみられた場合は、品質保証規定の内容が適用されなくなります。

窒息の危険性

製品によっては、3 歳未満のお子様が窒息してしまう危険性のある小さな部品が含まれています。お子様が小さな部品を口に入れないようにしてください。

使用法とお手入れ

使用の際は次の指示に従ってください。熱源の近くで使用しないでください。マイクロソフトで指定されている付属品/アクセサリ以外は使用しないでください。掃除には乾いた布以外は使用しないでください。

ケーブルは人やペットのそばに置かないでください

ケーブルおよびコード類は、つまずいたり誤って引き抜くことのないように、人やペットが通る場所から遠ざけて配置してください。製品を使用していないときは、製品の前面および背面からすべてのケーブルおよびコード類を取り外し、お子様やペットの手の届かない場所に保管してください。お子様がケーブルやコードで遊ばないようにしてください。

レーザーと LED の仕様

ご注意　このガイドに記載されていない方法で製品の操作、調整、または運用を行うと、レーザー光線により目を傷める危険性があります。

レーザー装置

本製品は、クラス 1 およびクラス 2 レーザー装置向けの International Standard IEC 60825-1:2001-08 に準拠しています。また、本製品は 2007 年 6 月 24 日付けの Laser Notice No. 50 に準ずることにより生じた逸脱する点を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。

クラス 1 レーザー装置

クラス 1
レーザー製品
IEC 60825-1:2001-08

ビームの説明: 不可視赤外線平行ビーム
レーザー光線の出力: 716 µW (832 nm のとき) 未満、834 µW (865 nm のとき) 未満
発せられるレーザー波長: 850 nm (公称値)、(832～ 865 nm (波長範囲)

クラス 1 レーザー装置は IEC 60825-1 および 21 CFR 1040.10 に記載されているような合理的に予想可能な条件下で安全にお使いいただけますが、デバイス底部から発せられるレーザー光線は直接目に当てないようにしてください。

クラス 2 レーザー装置

ビームの説明: 平行ビーム
レーザー光線の出力: 1 mW 未満
発せられるレーザー波長: 630～ 670 nm

本製品は交換可能な保守部品を含みません。
クラス 2 レーザー光線は製品前面から発せられます。

光学式 (LED) マウス

クラス 1 LED 製品

本製品は International Standard IEC 60825-1:1993+A1+A2
(IEC 60825-1:2001-08) に準拠しています。

本製品は、クラス 1 (IEC 60825-1:1993+A1+A2) に準拠した LED を使用しています。

LED の出力: 67.8 µW 未満 (光化学的限界)、4.2 mW 未満 (熱的限界)

LED 公称波長: 470nm (青)、635nm (赤)

クラス 1 装置は IEC 60825-1 に記載されているような合理的に予想可能な条件下で安全にお使いいただけますが、デバイス底部から発せられる光は直接目に当てないようにしてください。

本製品は交換可能な保守部品を含みません。

規制情報

本製品は FCC (米国連邦通信委員会) の基準に準拠しています。家庭およびオフィス環境での使用を目的としています。本製品は機械設備、医療、または工業目的ではありません。この文書に記載されていない方法で製品の操作、調整、設定、または分解を行うと、品質保証の対象外になる場合があります。本製品は、NRTL Listed (UL、CSA、ETL など) または IEC/EN 60950 準拠 (CE ロゴ入り) の情報処理装置との使用を目的としています。本製品は交換可能な保守部品を含みません。

本製品は気温 5 〜 35 ℃ の環境でお使いください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

無線周波数の仕様

27 MHz 製品

無線周波数の出力: 54 dBμV/m (3 m) 未満
2 つのチャネルを備えたキーボード – 無線周波数: 27.095 MHz (チャネル 1)、27.195 MHz (チャネル 2)
1 つのチャネルを備えたキーボード – 無線周波数: 27.195 MHz または 27.095 MHz
2 つのチャネルを備えたマウス – 無線周波数: 27.045 MHz (チャネル 1)、27.145 MHz (チャネル 2)
1 つのチャネルを備えたマウス – 無線周波数: 27.145 MHz または 27.045 MHz

Bluetooth 製品

無線周波数の出力: Bluetooth® の要件に合致
周波数: 2,400 MHz 〜 2,483.5 MHz

2.4 GHz 製品

非特定の近距離デバイス (SRD)
無線周波数の出力: すべての SRD 要件に合致
周波数: 2,400 MHz 〜 2,483.5 MHz

Bluetooth および 2.4 GHz 製品の場合: 無線周波に関する FCC の規定に従い、アンテナが製造元によって取り付けられており、これが改造されていない状態で本製品を使用する必要があります。ワイヤレス デバイスは他のアンテナまたは発信機と同じ場所に置いたり、一緒に動作させないでください。ヘッドセットおよびハンドヘルド デバイス以外のワイヤレス デバイスでは、アンテナを人体から 20 cm 以上離しておく必要があります。

802.11 製品の場合: 本製品の使用は、周波数 5.15 ～ 5.25 GHz での許諾された操作に対する有害な干渉を防ぐために、屋内のみに制限されています。

Microsoft Corporation; One Microsoft Way; Redmond, WA 98052-6399; U.S.A.
United States: (800) 426-9400; Canada: (800) 933-4750

廃電池および廃電気電子機器の分別回収システム

製品、電池、またはパッケージにこのマークがある場合は、本製品および電池を家庭ゴミと一緒に処分しないでください。本製品および電池を処分する際は、お客様ご自身の責任において、電池と電気電子機器のリサイクルのための適切な回収場所に届けてください。分別回収とリサイクルは、自然資源を保護すること、および人体や環境への悪影響を防ぐことに役立ちます。また、不適切な処分によって、電池および電気電子機器内の有害物質が発生する可能性があります。廃電池と廃電気電子機器の処分の詳細については、お住まいの地域の役所、家庭ゴミ処理サービス、または本製品の購入元にお問い合わせください。廃電気電子機器 (WEEE) および廃電池に関するその他の情報については、weee@microsoft.com にお問い合わせください。

特許情報

アメリカ合衆国およびその他の国/地域において特許出願中。

カスタマー サポートのオプション

お使いのハードウェア製品についてご質問がある場合は、次の情報を参照してください。

- パッケージに記載されている必要システムを調べ、使用しているシステムで対応していることを確認してください。
- すべての印刷マニュアルを参照してください。
- 製品に関する追加情報については、次の Microsoft ハードウェアの Web サイトを参照してください。
  www.microsoft.com/hardware
- 製品の使用およびトラブルシューティングに関する最新ヘルプ情報について、次の Microsoft 製品サポートサービスの Web サイトを参照してください。
  http://support.microsoft.com

問題が解決しない場合は、次の Microsoft のサポートオプションを参照してください。

お問い合わせ窓口のご案内

以下の説明をご覧いただき、ご利用になる窓口、サービスをお選びください。

お問い合わせの際には、電話番号をお確かめください。

※ここに記載されている情報は変更される場合があります。その際はサポート オンラインをご確認ください。

サポート オンライン (インターネット)

サポート オンラインでは、お客様よりよく寄せられる質問の回答集や、技術情報の検索、ヒント、テクニック、情報交換が自由に行えるコミュニティ サイトを提供しています。http://support.microsoft.com

テクニカル サポート (無償サポート)

電話番号	東京 : 03-5354-4500	大阪 : 06-6347-4400
受付時間	9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 19:00 (弊社指定休業日、年末年始、土日・祝日を除く)	
お問い合わせ内容	本製品のセットアップ、コンピューターへの接続、認識ができない場合や基本操作についてのお問い合わせ	
ご注意	電話をお掛けいただく前に、以下のものを事前にご用意ください。 お客様のお名前、お電話番号、プロダクト ID	
有効期間	お客様が初めてお問い合わせされた日から起算して 90 日間	
Web サイト	http://support.microsoft.com	

マイクロソフト カスタマー インフォメーション センター

電話番号	0120-41-6755
受付時間	9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 19:00 (弊社指定休業日、年末年始、土日・祝日を除く)
お問い合わせ内容	ディスク不良・破損、ハードウェア デバイスの不良・破損、 マニュアルの乱丁・落丁、ご購入前の製品に関するお問い合わせ
Web サイト	http://www.microsoft.com/japan/customer

身体に障害をお持ち等の理由により
電話でのお問い合わせが困難な方のための窓口

聴覚、言語、四肢などに障害をお持ちで、電話での会話が困難な方のために、FAX または電子メールでのお問い合わせを受け付けています。詳細は、マイクロソフト アクセシビリティ窓口のご案内をご覧ください。
http://www.microsoft.com/japan/enable/products/supportinfo.mspx

品質保証規定

重要—お客様の権利および義務についてご理解いただくために、本品質保証規定の内容を注意してお読みください。
「本ハードウェア デバイス」という用語は、マイクロソフト社製のハードウェア製品を意味します。「お客様」という用語は、本限定保証において「お客様」または「お客様の」と呼称される、個人または法人のいずれかを意味します。

A : 品質保証

1. 明示的品質保証。この品質保証規定の条項および条件に準拠し、他の明示的保証 (存在する場合) の代わりに、マイクロソフトは、領収書に記載されたお客様の購入日から i) 本ソフトウェアの場合はその後 90 日間において、および ii) 該当する本ハードウェア デバイスの場合は下記に示す期間中 (以下総称して「保証期間」といいます)、通常の使用およびサービスの下で、本ソフトウェアおよび本ハードウェア デバイスは付属するマイクロソフトのパッケージおよびマニュアルに従って実質的に動作することを保証します。保証期間後に発見された欠陥については一切の保証または条件が存在しません。

保証期間

Xbox 360 Accessories for Windows : 90 日間

Microsoft LifeChat LX-2000 : 1 年間

LifeCam VX-500、LifeCam VX-700、Comfort Optical Mouse 3000、Compact Optical Mouse 500、Wheel Mouse Optical : 2 年間

IntelliMouse® Optical、Wireless IntelliMouse Explorer、IntelliMouse Explorer for Bluetooth、Wireless IntelliMouse Explorer with Fingerprint Reader、IntelliMouse Explorer : 5 年間

Microsoft Fingerprint Reader : 3 年間

Microsoft Presenter 3000 : 3 年間

Microsoft LifeChat LX-3000、LifeChat ZX-6000 : 3 年間

他のすべての Microsoft webcam (Microsoft Xbox Live Vision Camera を含まない) : 3 年間

他のすべての Microsoft キーボードとマウスのデスクトップ製品 : 3 年間

他のすべての Microsoft キーボード デバイス : 3 年間

他のすべての Microsoft マウス デバイス : 3 年間

本品質保証規定は、本ハードウェア デバイスまたは本ソフトウェアの外観的、または美観上の要素に関しては一切含まれません。また、本ハードウェア デバイスまたは本ソフトウェアの外観的、または美観上の要素に関しては保証が一切ありません。上記の明示的保証がお客様に対する唯一の明示的保証規定であり、その他の文書またはパッケージに記載された、その他の明示的、暗示的保証または条件 (存在する場合、除外不能な暗示的保証を除きます) の代わりにお客様に提供されるものとします。マイクロソフト、その代理店、子会社、または供給者、およびその従業員、代理人が提供したいかなる情報またはコメント (口頭もしくは書面によらず) は、品質保証や条件を確立したり、この品質保証規定を一切拡張しないものとします。ソフトウェア ライセンス契約書第 2 部の「準拠法」の条項は、この品質保証規定にも適用され、これにより品質保証規定の一部となるものとします。

2. 暗示的保証期間の制限。一部の地域法では、お客様が消費者の場合、暗示的な保証または条件が確保されている場合があります。かかる暗示的な保証または条件は保証期間に制限されるものとします。一部の地域では付随的、暗示的な保証または条件の期間の制限を認めないため、上記の制限事項が適用されない場合があります。

B. 唯一の救済手段。該当法および以下に従い、保証期間中に限り、お客様が領収書またはその他の購入を証明する記録を含め、購入店 (購入店が返品を拒否した場合はマイクロソフト） へ本ソフトウェアおよび本ハードウェア デバイスを返品された場合に限り、マイクロソフトの選択により、品質保証規定および暗示の保証の違反に対するお客様の唯一の救済手段として、以下のいずれかを行います。

不良本ソフトウェアまたは不良本ハードウェアの全体または一部の修補または交換、または

お客様が本ソフトウェアもしくは本ハードウェア デバイスにおいて実際に支払った金額から常識的な減価償却費を差し引いた金額を上限とし、お客様が合理的な信頼をしたことにより現実に被った損害額を支払います。

上の救済手段は以下の規定に拘束されます。

修補または交換された本ソフトウェアもしくは本ハードウェア デバイスは新品、修復品、または使用可能中古品であり、元の本ハードウェア デバイス (または本ソフトウェア) と機能および性能的に相当する品であり、第三者製品も含まれる場合があります。

本品質保証規定に基づいて行われた本ソフトウェアまたは本ハードウェア デバイスの交換後の製品の保証に関しては、交換前の保証期間の残存期間の満了日、または交換後の製品の引き渡し後 30 日の満了日のいずれか遅く到来する日までとします。新たな品質保証規定付の本ソフトウェアのアップグレードが送付された場合、その新たな品質保証規定の条項はアップグレード後の本ソフトウェアのみに適用され、元の本ハードウェア デバイスには適用されません。

お客様の地域法に定められている場合を除き、保証サービスに関する送料 (梱包費を含みます) はお客様がお支払いするものとします。また、

マイクロソフトは、この品質保証規定により提供するその他のサービスに関する保証を一切いたしません。かつ、かかるサービスに関する職人的努力もしくは過失の不在の義務を一切いたしません。

C. その他の損害に関する免責。マイクロソフトおよびその供給者、子会社、および代理店は、法律上許容される最大限において、以下の損害について一切責任を負いません。

(i) 派生的損害または付随的損害

(ii) 逸失利益、事業の中断、事業情報またはプライバシー、機密性の喪失、本ハードウェア デバイスもしくは本ソフトウェアの全体的もしくは部分的使用不能、人身傷害、またはいかなる義務の不履行 (信義則、合理的な注意義務、または職人的努力を含みますがこれに限定されません) を性質とする損害または損失

(iii) 本ソフトウェア、または本ハードウェア デバイスに関係した一切の間接的、特別、または懲罰的損害。たとえ、マイクロソフト、およびその供給者、子会社、または代理店がかかる損失または損害の可能性について知らされていた場合や不履行、不法行為 (過失を含む)、無過失責任、不実表示の場合でも同様です。

一部の地域では付随的、派生的損害の免責、または責任の制限を認めないため、上記の制限事項が適用されない場合があります。

D. 品質保証規定の免責。本ソフトウェアまたは本ハードウェア デバイスに関して、以下が有効な場合、この品質保証規定は適用されず、マイクロソフトはこの品質保証規定での義務を一切負いません。

- 本ソフトウェアまたは本ハードウェア デバイスがレンタルまたはリースを含む商業目的または本ソフトウェア ライセンスの範囲中を超越した方法で使用された場合。

- 改造または改ざんされた場合。

- 天災、電圧サージ、不正使用、乱用、不注意、事故、消耗、不手際、またはその他の本ハードウェアまたは本ソフトウェアの欠陥に関係ない原因によって損傷を受けた場合。

- プログラム、データ、ウィルス、ファイルにより、または配達や送信中に損傷を受けた場合。

- 付属する文書もしくは取り扱い説明書に従わずに使用された場合。

- マイクロソフト認定の修理センター以外で修補、改造、または改ざんされ、無許可の修理センターによる欠陥または損傷が発生した場合。

この品質保証規定は、権原、平穏享有または権利侵害の不存在についての保証または条件について一切保証をいたしません。

E. 登録。本ソフトウェアおよび本ハードウェア デバイスの登録をしなくても、本品質保証規定は有効となります。

F. 保証の適用者。法律上最大限認められる限度で、本品質保証規定は、本ソフトウェアの最初の許諾ユーザーまたは本ハードウェア デバイスの購入者であるお客様本人に対するもので、第三者には適用されません。本品質保証規定は、法律で要求されている場合を除き、ソフトウェア ライセンス契約書で許諾されている譲渡の譲受人を含めたその他のいかなる者にも適用されるものではありません。

G. その他の情報。本品質保証規定の保証人はマイクロソフトです。本品質保証規定の実行に関する指示については、以下の連絡先までご連絡ください。

〒 151-8583 東京都渋谷区代々木 2-2-1 小田急サザンタワー

マイクロソフト株式会社

Microsoft Sales Information Center, One Microsoft Way, Redmond, WA 98052-6399, USA

または http://www.microsoft.com の Web サイト

また、以下に従う必要があります。

1. お客様が本品質保証規定の適用者であり、お客様の救済要求が保証期間内であることを証明する正規の日付入り領収書、または伝票等 (コピー可) を提出するものとします。

2. お客様の本ハードウェア デバイスまたは本ソフトウェアの全体または一部の返品が必要と判断された場合、発送とその他に関するマイクロソフトの指示に従うものとします。品質保証を受けるには、元の梱包品もしくは同程度の梱包材に梱包し、マイクロソフトが指定する場所にお届けまたは発送する必要があります。お客様の地域法に定められている場合を除き、保証サービスに関する送料 (梱包費を含みます) はお客様がお支払いするものとします。

3. 品物をマイクロソフトに発送する前、お客様が機密と判断されるファイルまたはデータを削除または除外します。

上の手順に従わない場合、遅延または追加費用が発生したり、もしくは保証が無効になる場合があります。

本品質保証規定は、お客様に対して特定の法律上の権利を与えます。また、地域によって異なる追加の権利が存在する場合もあります。本品質保証規定のいかなる条項が法律により禁止されている場合、かかる条項は無効とみなされますが、責任の分担が実質的に変化する場合を除き、本品質保証規定の他の条項は効力を維持するものとします。